

事業者評価表のまとめ

1.質問項目のカテゴリー化

- A:環境・体制整備
- B:業務改善
- C:適切な支援の提供
- D:関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携
- E:保護者への説明責任等
- F:非常時の対応

職員数: 48

北越谷: 4	川越高階: 5	草加: 5
春日部: 6	蕨: 4	レイク: 4
東川口: 5	越谷: 4	吉川: 5
		北浦和: 6

2.結果

項目	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
A:環境・体制整備			
1.利用定員が指導教室等スペースとの関係は適切か	<ul style="list-style-type: none"> 基準に則してスペースが確保されている スペースに広さがあるので走り回ったりもすることができる 	(吉川) (北浦和)	各管轄行政機関(埼玉県、さいたま市、越谷市、川口市、川越市)の基準を順守したスペース以上が確保されています。安全面を考慮し事業所の広さに応じた活動内容を提供していく工夫を行う必要があります。
2.職員の配置人数は適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> 職員に急な休みがあっても対応できる人員だと思う イベント等で人手が足りない時がある 満遍なく全体を見渡せる配置で問題ないと思う 	(吉川) (東川口) (北浦和)	法令上必要とされる配置人数に加え、児童指導員又は保育士を1名以上プラスして配置(常勤換算による算定)して運営を行っています。
3.事業所設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<ul style="list-style-type: none"> 車いすでも入れるように、玄関の段差をなくした エレベーターは完備されているが教室内に段差があり工夫が必要 エレベーターがないため利用者には可能な限り職員が同行している トイレの段差があるが声掛けなどの注意喚起を行っている 	(吉川) (レイク) (春日部) (川越)	障害特性に関係なく子どもたちが安全に安心して過ごすことができるように配慮や、個々の態様に合わせた工夫が必要です。室内のレイアウトや装飾にも心を配り、子どもたちが心地よく過ごせるように工夫することが望ましいです。備品については、遊具のほか、障害種別、障害特性および発達状況に応じた支援ツールを備えることも考慮していく必要があります。
回答数 割合			
はい	92 63.9%		
どちらともいえない	38 26.4%		
いいえ	14 9.7%		
B:業務改善			
4.業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	<ul style="list-style-type: none"> 毎日全職員による目標設定と振り返り、業務の引継ぎを行っている 	(北浦和)	各事業所ごと、職員参加のMtg日々実施しております。また、必要に応じ会議を実施することで、各事業所の業務改善を行っております。
5.アンケート結果調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> 保護者にアンケートを取るなどニーズに寄り添う工夫をしている 保護者アンケートを通して保護者の意向を把握し改善に努めている 	(吉川) (北浦和)	保護者様へ放課後等デイサービス評価表のアンケートを実施し、業務改善に繋げております。
6.自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<ul style="list-style-type: none"> 事業所に掲示してある 	(北越谷)	各事業所内で掲示による公開と併せ、ホームページ上での公開を行っております。
7.第三者による外部評価を行い、評価表を業務改善につなげているか	<ul style="list-style-type: none"> 指導監査の実施があるが、外部評価の実施を行うことでより良い改善ができるのではないかと感じる 他事業所の方や学校の先生からアドバイス等をいただくが「評価」としては曖昧 	(北浦和) (北越谷)	現在は利用者・社内の二者評価を行っております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討して参ります。
8.職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<ul style="list-style-type: none"> 月1回の事業所内mtgや研修資料を用いて会議を行っている コロナウイルスなどの影響で研修などの参加が難しい 外部の研修に参加するなど、しっかりと資質の向上が目指せていると思う 不定期ではあるが行っている 	(吉川) (春日部) (北浦和) (北越谷)	入社時に研修を行っています。また、各事業所内での研修や関係機関や行政が開催する研修等に参加して職員の資質の向上を行う機会を確保しております。
回答数 割合			
はい	182 75.8%		
どちらともいえない	41 17.1%		
いいえ	17 7.1%		
C:適切な支援の提供			
9.アセスメントを適切に行い、ニーズや課題を客観的に分析した上で計画を作成しているか	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりに対して会議を行い意見を交わすことができている 課題などについてしっかりと決められているのではないと思う 面談時だけでなく保護者が送迎に来た際に話している日々の内容も踏まえて作成している 	(吉川) (北浦和) (北越谷)	お子様ごとに計画期間内でアセスメントをとり、担当者によるケース会議を経て個別支援計画を作成しております。また、統一したアセスメントシートを使用しております。
10.子どもの適応行動の状況を図るためにアセスメントツールを使用しているか	<ul style="list-style-type: none"> 指定されたアセスメントツールを使用している アセスメントツールを使ってしっかりと行われていると思う 	(吉川) (北浦和)	
回答数 割合			
はい	33 68.8%		
どちらともいえない	14 29.2%		
いいえ	1 2.1%		

11.活動プログラムの立案をチームで行っているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 44 91.7% どちらともいえない 4 8.3% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> チームで立案し実行している 月別の立案を話し合いながら決めていて最終決定事項の共有の徹底をする 全職員が参加のミーティングで週ごとのプログラムを立案している 職員全員が参加するミーティングで意見交換を行っている 	(吉川) (レイク) (草加) (北浦和)	各事業所ごとに、子どもの事例共有や活動プログラムについて相談し合う場を設けながら支援を行っております。
12.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 46 95.8% どちらともいえない 2 4.2% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 週間テーマに基づき、来所児童に合わせて授業案を工夫している 月間目標より各週ごとに内容の深化を図っている 	(吉川) (北浦和)	お子様一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求しております。次の学びに繋がる成功体験を重視し、より多くの"できた"が生まれるよう、そしてお子様が自発的に楽しみながら取り組める活動であるよう、学びやすい指導環境を作っております。
13.平日・休日・長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 45 93.8% どちらともいえない 3 6.3% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 保護者に授業で扱ってほしい内容の聞き取りを行っている 休日はイベント、長期休暇は個人課題の設定など平日の集団授業では補えない部分も支援している 平日の授業プログラム、休日のイベント等それぞれの課題を設定して実施している 	(吉川) (北越谷) (北浦和)	アセスメントやケース会議を通し、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定しております。
14.子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて支援計画を作成しているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 47 97.9% どちらともいえない 1 2.1% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 低学年・高学年・中高生と、勉強面やコミュニケーション等を考えて組み合わせている 集団参加が難しい児童について、個別支援や集団適応ができるよう支援を行っている 	(吉川) (北浦和)	
15.支援開始前には必ず打ち合わせをし、支援内容や役割について確認しているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 44 91.7% どちらともいえない 4 8.3% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 授業前には必ず共有をし、朝の時点で指導員の動きなどを確認している 前回の支援内容と継続支援内容の確認を行っているが不十分な為改善する 支援前にトレーニング内容の確認を行い各々の役割や動きを確認している 毎日引継ぎを行いトレーニング内容や情報について確認をしている 	(吉川) (レイク) (草加) (北浦和)	各事業所ごとに、子どもの様子や活動プログラムについて
16.支援終了後には必ず行われる支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 41 85.4% どちらともいえない 7 14.6% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> その日に行えないこともあるが翌日には必ず行っている 毎日振り返りを行い全職員が発言し共有することができている 日課としてスタッフ全員参加で行っている 終業時間近くまで授業があるため、その日は緊急事項のみ行い、次の日に行っている 	(レイク) (北浦和) (北越谷) (吉川)	の、共有と振り返りを実施し、職員間での情報共有を行っております。
17.日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 47 97.9% どちらともいえない 1 2.1% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 当日中とは限られないが行っている 記録を日々行い、ミーティングや個別支援計画立案の際に見返している 支援に関する記録を取りその結果や背景についても考察を行っている 	(北越谷) (吉川) (北浦和)	子どもの利用日ごとに、支援日誌・業務日誌を記録しております。一人ひとりの成長に向けて、環境の変化なども考慮しながら指導内容や支援方法を変更しております。
18.定期的なモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 46 95.8% どちらともいえない 2 4.2% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 半年に1度、モニタリングを全職員で行っている 定期的に行っているが、どのような計画性をもって行っていくのかについては話し合いが不十分な部分もある 	(吉川) (北浦和)	半年に1回以上(年2回以上)の見直しを行い、子ども一人ひとりに合わせた目標を設定しております。
19.ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 41 85.4% どちらともいえない 7 14.6% いいえ 0 0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 総則の基本的活動や季節行事・学校行事など組み合わせて行っている 	(吉川)	『自立支援と日常生活の充実のための活動』・『創作活動』・『地域交流の機会の提供』・『余暇活動』の4つを活動内で組み合わせながら支援を行っております。
C:適切な支援の提供			
回答数 割合 はい 480 90.9% どちらともいえない 47 8.9% いいえ 1 0.2%			
20.担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 35 72.9% どちらともいえない 9 18.8% いいえ 4 8.3%	<ul style="list-style-type: none"> 管理者および児発管が参加し、職員教育を兼ねて児童指導員1名が参加 新型コロナウイルス感染症の影響で今年度は行えなかったが例年は行っている 事業所内のケース会議は徹底できているが、相談支援事業所との担当者会議は開催できていないため取り組みが必要 	(川越) (北越谷) (レイク)	管理者をはじめ事業所内全ての職員が子どもの状態を把握し、チームとなって支援を展開しております。会議には管理者と指導を担当する職員から1名程度で参加することが多くございます。
21.学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 39 81.3% どちらともいえない 8 16.7% いいえ 1 2.1%	<ul style="list-style-type: none"> 保護者から情報を頂いている 学校訪問時に様子などを担任から伺うことができている 必要に応じて行うようにしているが頻繁ではないため評価が難しい 	(レイク) (北浦和) (北越谷)	各事業所によって多少の異なりはございますが、学校の先生やスクールカウンセラーの方などと面談を通しながら、学校での支援方法を共有をしております。
22.医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は主治医等と連絡体制を整えているか	改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
回答数 割合 はい 9 18.8% どちらともいえない 15 31.3% いいえ 24 50.0%	<ul style="list-style-type: none"> 医療ケアが必要な児童が在籍していない 今は医療的ケアが必要な子どもがいないが、連携を取る体制はできている 対象は少ないが今後対象児童の利用がある場合は積極的に連携を取る かかりつけの医師に関しての情報などを把握できているため、何かあった際の対応に関してもしっかりとしていると思う 	(越谷) (吉川) (川越) (北浦和)	事業所に医療的ケア(たんの吸引・経管栄養・気管切開部の衛生管理等)が必要となる児童が在籍していないことから「はい」の割合が低くなります。今後、対象児童の利用が考えられる場合には医療機関との連絡体制などを整えて参ります。

	回答数 割合		改善目標と工夫している点	拠点	取り組み状況
23.就学前に利用していた事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	はい	27 56.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・就学以前のことを事前に共有し支援できる努力をしている ・相談支援事業所を利用していた方はTELで情報共有をしている ・就学前に利用していた場所との情報共有は行っていないが、以前の様子に関して保護者から情報を頂いている 	(吉川) (北越谷) (レイク)	事業所ごと異なります。サポート手帳を用いる等、必要に応じて連携を図る体制を整えて参ります。
	どちらともいえない	13 27.1%			
	いいえ	8 16.7%			
24.障害福祉サービス等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供をしているか	はい	31 64.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所との連携を密にしている ・卒業後、あいさつなどで伺い児童の課題や現状、今後について共有している 	(吉川) (北越谷)	事業所ごと異なります。放課後等デイサービスから障害福祉事業（就労移行支援・就労継続支援・自立訓練・共同生活援助等）に移行する事例がない事業所においても、今後は積極的に情報共有ができる体制を整えて参ります。
	どちらともいえない	13 27.1%			
	いいえ	4 8.3%			
25.児童発達支援センターや発達障害者支援センターと連携し助言や研修を受けているか	はい	28 58.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・連携を取り助言や研修を受けている ・新型コロナウイルス感染症の影響で来所はできないがTELで連絡を取っている 	(北浦和) (北越谷)	
	どちらともいえない	9 18.8%			
	いいえ	11 22.9%			
26.放課後児童クラブや児童館との交流や健常児と活動する機会があるか	はい	19 39.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントに家族参加できる工夫をしている ・現状は行えていないが今後機会を設けていく 	(吉川) (北越谷)	各事業所によって異なりますが、契約児童の兄弟や地域のお友達がイベント活動へ参加することが多い事業所も複数ございます。本格的な地域交流については限られた指導時間の中で実施が難しく、利用者全員に画一的に実施することは考えておりません。の子どもの状態に応じて、必要であれば支援計画に位置付けた上で実施して参ります。
	どちらともいえない	13 27.1%			
	いいえ	16 33.3%			
27.協議会等へ積極的に参加をしているか	はい	20 41.7%	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの関係でできず ・併用している児童のケース検討を他事業所と行い状況の共有を行っている 	(吉川) (川越)	自治体・事業所によって異なります。理想は相談支援事業所や学校、医療機関や専門機関、保育所、児童発達支援事業所、他事業所や自治会との連携をとることが望ましいため、必要に応じて連絡体制を整えて参ります。
	どちらともいえない	19 39.6%			
	いいえ	9 18.8%			
28.日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、発達状況や課題について共通理解を持っているか	はい	48 100.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の際の様子を伝えたり家での様子を伺ったりと共有をしている ・送り迎えの時や、DekitaDiaryを活用したり電話の際に報告したり、授業を見てもらう等行っている 	(北浦和) (吉川)	毎回の支援終了時や、退所時の電話の際、またはレポートの作成等に取り組みながら活動の内容や利用時の様子を伝えられるよう工夫しております。
	どちらともいえない	0 0.0%			
	いいえ	0 0.0%			
29.保護者に対してペアレント・トレーニング等を支援を行っているか	はい	28 58.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談を承ったらアドバイスできる範囲でお答えしている ・ゴールの目標が一緒であることを認識し、DEKITAと家庭で同じ支援ができるよう声掛けを行っている 	(レイク) (吉川)	支援後のフィードバック時にご家庭での対応方法について等のアドバイスを行っております。各事業所ごとに、ペアレントトレーニングについて情報共有を円滑に行うための研修を行っております。
	どちらともいえない	15 31.3%			
	いいえ	5 10.4%			
D:関係機関や保護者との連携関係や保護者との連携					
	回答数 割合				
はい	284 59.2%				
どちらともいえない	114 23.8%				
いいえ	82 17.1%				
30.運営規定、支援の内容、利用者負担額について丁寧な説明をしているか	はい	46 95.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・利用契約時に行っている ・丁寧に説明し、疑問点などがあった際は随時対応している 	(吉川) (北浦和)	運営規定・利用者負担額等について、契約時にご説明するとともに事業所内に各重要書類を掲示しております。
	どちらともいえない	2 4.2%			
	いいえ	0 0.0%			
31.保護者からの悩み等に対する相談に応じ助言と支援を行っているか	はい	45 93.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・相談時には便宜に応じ必要な機関との連携をとっている ・必要に応じて相談を受け、その上で判断を行い助言を行っている 	(吉川) (北浦和)	主に支援後のフィードバック時に、お子様のご家庭での様子をお伺いすることで保護者様との状況確認や共通理解を図るよう努めております。適切な面談の実施を促すとともに、随時報告を受ける体制の確保や記録の確認等により、把握や管理をする必要があります。
	どちらともいえない	3 6.3%			
	いいえ	0 0.0%			
32.父母会を支援したり保護者会等を開催する等、保護者同士の連携を支援しているか	はい	14 29.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・現状は実施できていないため情報の場を設けることを検討している ・保護者会の開催は行っていないが必要があると感じる ・コロナの為、保護者参加や交流の場は減ったが引き渡し訓練を行い保護者が集まれる場を作った ・現状行っていないが今後機会を設けていく 	(レイク) (川越) (吉川) (北越谷)	事業所ごとに異なりますが、保護者会を開催している事業所もございます。家族支援は、保護者に限ったものではなく、兄弟や祖父母への支援も含まれます。特に兄弟は心的負担等から精神的な問題を抱える場合も少なくないため、兄弟向けのイベントを開催する等の対応を適時行うことが望ましいです。
	どちらともいえない	17 35.4%			
	いいえ	17 35.4%			
33.苦情について対応の体制を整備するとともに、苦情があった場合に適切に対応しているか	はい	45 93.8%	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情はないが受けた時の体制は整っている ・内容を確認し共有したのち、保護者・児童の両方に対応している ・直ちに共有を行いその原因を突き止めて対応策を考え早い段階で保護者らに伝えている 	(北越谷) (吉川) (北浦和)	苦情を受け付ける為の窓口や苦情受付担当者、苦情解決責任者の設置、解決に向けられた手順の整理等、迅速かつ適切に解決が図れる体制を整えております。
	どちらともいえない	3 6.3%			
	いいえ	0 0.0%			
34.会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信しているか	はい	40 83.3%	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等のお知らせを壁面に掲示し伝達を行っている ・週ごとに活動内容詳細を配布し説明を行っている ・授業内容やイベントの通信を作成し発信している ・イベントやプライベートのお知らせやDekitaDiaryにてその日の授業内容を発信している 	(レイク) (草加) (北越谷) (吉川)	活動の様子や行事予定、連絡体制等の会報等を子どもや保護者に対して発信しております。視覚障害や聴覚障害等の障害種別に応じて、設備や備品への配慮の他、子どもや保護者との意思疎通や情報伝達の方法への配慮があることが望ましいです。
	どちらともいえない	7 14.6%			
	いいえ	1 2.1%			

保護者への説明責任

	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
35.個人情報に十分注意しているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・個人情報の取り扱いについては徹底している		(北浦和)	業務上知り得た秘密を洩らす事がないよう、誓約書の提出や雇用契約に明記を行っております。また、個人情報に関する書類は、全事業所が鍵付き金庫への保管等体制を整えております。
はい 46 95.8%				
どちらともいえない 2 4.2%				
いいえ 0 0.0%				
36.障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・口頭伝達が難しい場合、メモにて報告をしている ・常に子どもの目線に立ちながら伝えるべき情報についても発信できるようにしている		(吉川) (北浦和)	視覚障害や聴覚障害等の障害種別に応じて、設備や備品への配慮の他、子どもや保護者との意思疎通や情報伝達の方法への配慮があることが望ましいです。
はい 48 100.0%				
どちらともいえない 0 0.0%				
いいえ 0 0.0%				
37.事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・コロナのため休職中 ・内覧会を定期的に開催している ・コロナ禍のため通所児童以外の出入りを極力抑えており現在は行っていない ・近隣医院にハロウィン時にお菓子を渡してもらう等を模索したがコロナ禍もあり実現できなかったため治まったら行っていく		(吉川) (レイク) (草加) (川越)	地域住民の事業所に対する理解の増進や見守り、地域住民との交流活動の円滑化や交流実施等の観点から、事業所はホームページや会報等を通じて活動の情報を積極的に発信したり事業所の行事へ地域住民を招待したりする等、地域に開かれた事業者運営を図れるように体制を引き続き整えて参ります。
はい 16 33.3%				
どちらともいえない 18 37.5%				
いいえ 14 29.2%				
E:保護者への説明責任等				
回答数 割合				
はい 300 78.1%				
どちらともいえない 52 13.5%				
いいえ 32 8.3%				
38.緊急時・防犯・感染マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・職員室前にて掲示、変更がある場合は速やかに対応している		(吉川)	各マニュアルを策定し、職員や保護者に周知をしております。
はい 44 91.7%				
どちらともいえない 4 8.3%				
いいえ 0 0.0%				
39.非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・年2回避難訓練、引き渡し訓練の実施 ・年2回の防災訓練を定期的に実施している ・定期的に行い児童への周知もできている		(吉川) (草加) (北越谷)	各マニュアルを策定し、研修を実施しております。災害時の対応では障害種別や障害特性ごとの災害時対応についてご理解いただき、必要なお子様に関してましては、個別支援計画に災害時の対応について記載させることも考慮されていることが望ましいです。
はい 47 97.9%				
どちらともいえない 1 2.1%				
いいえ 0 0.0%				
40.虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・2カ月に1回虐待チェックシートを活用して実施 ・外部の研修に参加する等適切な対応ができるようにしている		(吉川) (北浦和)	虐待防止では「障害者福祉施設・事業所における障害者虐待の防止と手引き」を読んで対応を行っています。
はい 40 83.3%				
どちらともいえない 5 10.4%				
いいえ 3 6.3%				
41.身体拘束を行うかについて組織的に決定し事前に説明し了承を得たうえで計画に記載しているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・契約時に保護者へ重要事項説明書を基に十分説明		(北浦和)	各事業所に対象児童がいない状況です。対象児童がご契約の場合は、個別支援計画に身体拘束が必要となる状況や、身体拘束の態様や時間帯についてを、子どもや保護者に事前に説明を行い、了解を得た上で記載させることが必要です。また、身体拘束を行った場合は、態様及び時間、その際の利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由等、必要な事項の記録とともに報告を行います。また、必要な記録がされていない場合は運営基準違反となります。
はい 39 81.3%				
どちらともいえない 9 18.8%				
いいえ 0 0.0%				
42.食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・食育の際は別紙にてアレルギーの記入をしてもらっている ・児童の医療機関は把握できているが、主治医とのやり取りはないため改善が必要 ・医師の指示を受けた保護者の申し出に対して対応している ・「アレルギー及び医療・健康状況に関する調査」に基づいて対応している		(吉川) (レイク) (川越) (北越谷)	全ての児童について、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらない様に留意しております。
はい 37 77.1%				
どちらともいえない 7 14.6%				
いいえ 4 8.3%				
43.ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	改善目標と工夫している点		拠点	取り組み状況
回答数 割合	・担当職員を決めて定期的に行っている ・ミーティングで共有を行っている		(吉川) (草加)	ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハット報告書を保管し、職員間で内容の共有をしております。また、サービス提供中に起きる事故や怪我を防止するために、室内及び屋外の環境の安全性について毎日点検を行い、危険を排除するよう必要な処置を行うことが望ましいです。
はい 46 95.8%				
どちらともいえない 2 4.2%				
いいえ 0 0.0%				
F：非常時等の対応				
回答数 割合				
はい 253 87.8%				
どちらともいえない 28 9.7%				
いいえ 7 2.4%				
全体				
回答数 割合				
はい 1591 77.1%				
どちらともいえない 317 15.4%				
いいえ 153 7.4%				